

## アウトリーチ活動報告書

矢島由佳

室蘭工業大学 大学院工学研究科

准教授

### 【活動概要】

行事名：令和7年度変形菌採集・観察会

開催期日：令和7年11月8日（土）9:00-16:00

開催場所：ハイランドふらのラベンダーの森，富良野市博物館

### 【活動報告】

富良野市博物館，富良野市教育委員会のご助力を得て，令和7年11月8日に富良野市にて「変形菌採集・観察会」を一般市民のみなさまの参加のもと行いました。富良野市博物館での変形菌の観察会は令和2年から継続しており，今年度は北海道の「寒さ」がもたらす生物多様性を広く一般市民のみなさまに知っていただくことを目的とするため，雪もちらつく11月に開催しました。近年の異常気象によるドカ雪や冬期の予期せぬ天候変化は，道民であっても困りものとなっています。しかし北海道では，寒いからこそ本州など温暖な地域では生息できない生物が分布しており，それらによる多様な生態系と豊かな自然も育まれています。このような北海道の自然により親しみを持っていただく機会となるよう，微生物ながら肉眼で観察ができる変形菌を対象とし，実際に市民のみなさまに森へ足を運んでいただき野外観察を行いました。暖かい格好で完全防備した参加者で森に入り，変形菌が生息する腐朽した倒木や落葉落枝を中心に探索を行い，変形菌の子実体（小さいキノコのような構造）を見つけると，みなさん這いつくばって観察と採集を行いました。午後には富良野市博物館の講義室にて，採集した標本の観察と，矢島による変形菌の講座を座学で行いました。採集した標本は富良野市博物館に収蔵されました。参加者は，寒くなって生物が冬眠しはじめそうな時期であっても多様な変形菌が活動し，その姿が見られることを実際に自身で野外調査を行うことで認識をより深めていました。本活動を通じて，北海道の寒冷な気候が自然界の生物たちにいかに重要であるかを一般市民のみなさまと共有できた，大変有意義な機会となりました。